

## あゆみ年表 ～ 平成24年 ～

### 24. 1. 14 巡視船れぶんが映画「北のカナリアたち」撮影協力

礼文島を舞台にした映画「北のカナリアたち」の撮影に巡視船れぶんが協力した。撮影は気温マイナス7度の極寒の礼文島香深港で行われ、吉永小百合さん、宮崎あおいさん、小池栄子さん、松田龍平さん、森山未來さんなど豪華な出演者により、巡視船れぶんが護送される犯罪者との別れの場面などの撮影が行われた。



吉永小百合さんとの記念撮影

### 24. 1. 18 巡視船しらかみの解役式・巡視船もとうら配属替え

巡視船「しらかみ」が平成24年1月18日に解役となり、同日解役式を執り行った。同船は、昭和61年1月に函館海上保安部から稚内海上保安部に配属となり、就役してから主に警備救難業務に従事し、航走距離は約76万km（地球19周）、利尻・礼文島からの急患輸送やロシア船火災海難など264件の海難事故に出動し44隻309人を救助した。また、同日、浦河海上保安署所属巡視船「もとうら」が稚内海上保安部に配属替えとなった。

しらかみ



もとうら



### 24. 2. 15 浜頓別町の海岸に外国船乗揚げ

カンボジア国籍貨物船S号（14トン、8人乗組）が、暴風の荒天の中、浜頓別町の沖合いを航行していたところ、主機関が停止し航行不能となり、頓別漁港の海岸に乗揚げた。乗組員は全員、浜頓別町の施設に保護された。



#### 24.2.17 巡視船の模型青少年科学館で展示

稚内海上保安部で勤務経験のある職員が製作した「PL111 れぶん」「PM84 しらかみ」「CL76 きたかぜ」の模型が稚内市青少年科学館に展示された。これら3隻の模型は、海上保安協会稚内支部に寄贈されもので、その後、地域の青少年に稚内で活躍している巡視船艇の姿を見て海への理解を深めていただきたいとの思いから展示された。



#### 24.3.9 流氷が稚内港内に流入

宗谷湾に漂っていた流氷は、数日間の東寄りの風により、3月9日に稚内港内に流入した。この流氷は通航船舶の支障となり、利尻・礼文航路のフェリーが一部欠航となった。



#### 24.3.26 台風・津波等対策の強化

平成23年3月に発生した東日本大震災規模の広域災害に備えるため、「稚内港船舶津波・台風等対策協議会」を「道北地区台風・津波等対策協議会」（会長：稚内機船漁業協同組合代表理事組合長、会員：45団体）に組織改編した。この改編により、稚内海上保安部管内のすべての港則法適用港（8港）の防災体制の強化が図られた。

#### 24.6.25 宗谷岬沿岸で座礁の外国船舶乗組員を事件送致

平成24年6月19日、カンボジア国籍貨物船S号（201トン、13人乗組）が、宗谷岬清浜沿岸の暗岩に座礁した海難で、6月25日同船一等航海士を旭川地方検察庁稚内支部へ書類送致した。



#### 24.7.3 宗谷岬沖で漁船とプレジャーボート衝突

宗谷岬の北約5km付近海域で、たこいさり漁船（4トン、1人乗組）とプレジャーボート（約5m、2人乗組）と衝突し、プレジャーボート乗組員1名が死亡した。